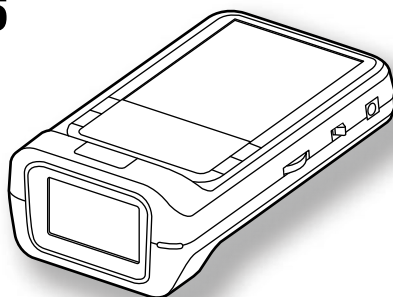
GPS 搭載液晶表示
ソーラーレーダー

GL916

取扱説明書／保証書

この度はベストワンシリーズをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付け及び操作手順が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。尚、読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

目　次

ご使用上の注意 ・・・ 2
各部の名称 ・・・ 4
　製品本体 ・・・ 4
　ディスプレイ表示 ・・・ 5
　梱包内容 ・・・ 6
ご使用にあたって ・・・ 7
　充電の方法 ・・・ 8
　ローバッテリーサイン ・・・ 8
　ソーラーバッテリー動作とシガープラグコード接続動作 ・・・ 9
　GPS 機能について ・・・ 10
　データ更新について ・・・ 11
　液晶ディスプレイについて ・・・ 11
取付け方法 ・・・ 12
　取付けの前に ・・・ 12
　ダッシュボードへの取付け ・・・ 13
機能及び操作方法 ・・・ 15
　電源を ON にする ・・・ 15
　テスト機能、音量調整、バッテリーチェック機能 ・・・ 17
　振動センサーの設定（LSC-V） ・・・ 18
　オートパワー OFF 機能 ・・・ 19
　画面設定について ・・・ 20
　バックライト明るさ切替え機能 ・・・ 23
　おまかせカンタン設定 ・・・ 24
　マニュアルモードでの各機能の ON/OFF 設定 ・・・ 26
　レーダー受信感度の設定（ASC-V/i） ・・・ 29
　ロー・スピード・キャンセル（LSC-V/i） ・・・ 31
　ロードセレクト機能 ・・・ 33
　ユーザー登録ポイント追加／オービス警報キャンセル機能 ・・・ 34
　レーダーキャンセル機能 ・・・ 36
　エフェクト（効果音）機能 ・・・ 38
　アラーム機能 ・・・ 39
　画面表示カラー切替え機能 ・・・ 39
　オートディマー機能 ・・・ 40
　オールリセット（データリセット） ・・・ 41
　オートボリュームダウン機能 ・・・ 41
　ディスプレイモード（販売店向け機能） ・・・ 42
警報について ・・・ 43
　GPS 警報 ・・・ 43
　　オービス／ユーザー登録ポイント警報（GPS スピードガン info） ・・・ 43
　　N システム /NH システム警報（N/NH SYSTEM info） ・・・ 45
　　チェックポイント警報（トラップポイント info） ・・・ 46
　　ポリスエリア警報（ポリスロケート info） ・・・ 46
　　事故ポイント警報（事故ポイント info） ・・・ 47
　　サービスエリア・パーキングエリア・ハイウェイオアシス警報（SA/PA/HO info） ・・・ 47
　　道の駅ポイント警報（道の駅 info） ・・・ 48
　　急カーブポイント警報（急カーブポイント info） ・・・ 48
　　トンネルポイント警報（トンネルポイント info） ・・・ 49
　　県境ポイント警報（県境ポイント info） ・・・ 50
　　分岐合流ポイント警報（JCT ポイント info） ・・・ 51
　　駐車監視エリア警報（駐禁エリア info） ・・・ 52
　　セーフモード設定（セーフティモード info） ・・・ 53
　　オービス（GPS）方向指示（機能）について ・・・ 54
　レーダー ・・・ 55
　無線 ・・・ 56
　　受信範囲の切り替えについて ・・・ 56
　　カーロケ受信警報 ・・・ 58
　　350.1MHz 警報（取締り用連絡無線） ・・・ 60
　　デジタル無線警報 ・・・ 61
　　署活系無線警報 ・・・ 62
　　ワイド無線警報 ・・・ 62
　　警察／消防ヘリテレ無線警報 ・・・ 63
　　取締特小無線警報 ・・・ 64
　　警察活動無線警報 ・・・ 64
　　新救急無線警報 ・・・ 64
　　消防無線警報 ・・・ 65
　　レッカー無線警報 ・・・ 65
　　高速管理車両無線警報 ・・・ 66
　　パトロールエリア警報（パトロールエリア info） ・・・ 66
　　警備無線警報 ・・・ 67
　　ミュートマーク（機能）について ・・・ 67
　　パス機能 ・・・ 68
取締りの種類と方法 ・・・ 69
　レーダー式の取締り ・・・ 69
　レーダー式以外の取締り ・・・ 70
その他 ・・・ 72
　故障かな？と思ったら ・・・ 72
仕様 ・・・ 73
　製品仕様 ・・・ 73
さくいん ・・・ 74
保証規定 ・・・ 75
保証書 ・・・ 裏表紙

COMTEC

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の 2 つに分けています。

⚠ 警告　**警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。**

⚠ 注意　**注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。**

⚠ 警告
●本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
●運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。
●本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
●本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。また、自動車の機能（エアバック等）の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
●本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
●本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
●本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意
●本製品にはお買い上げの日から 1 年間の製品保証がついています。（但し、内蔵電池、テープ等の消耗品は保証の対象となりません。）
●本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
●GPS 衛星の電波を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かない為、GPS による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。（トンネル・地下道・建物の中・ビル等に囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中等）
●車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）していると、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビ等のチューナー部から離し、GPS 受信に影響のない衛星の受信箇所へ本製品を取付けてください。

⚠ 注意

●本製品の受信機能は、製品仕様覧に記載されている周波数帯のみ有効です。

●本製品の GPS 警報は、予め登録されたオービス・N システム・チェックポイント・警察・事故ポイント・SA/PA/HO（サービスエリア／パーキングエリア／ハイウェイオアシス）、道の駅ポイント、トンネルポイント、急カーブポイント、駐車監視エリア、分岐合流ポイント、県境ポイントとお客様が任意で登録した位置のみ有効です。また、シガープラグコードを接続しないと警報しない機能があります。

●一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上波デジタルチューナーや衛星放送受信機等の車載電子機器で漏れ電波が取締り機と同じ周波数の場合、本製品のレーダー受信機能が受信することがあります。

●取締り機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で本製品のレーダー受信機能が受信することがありますが、誤動作ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）

●一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS 衛星とレーダー波の電波が受信できない場合があります。

●内蔵バッテリーは約 5 年が交換時期の目安となりますが、使用状況によっては寿命が短くなります。

●部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお申し付けください。

●本製品を厳寒地や曇りの日が続く時にご使用になる場合、内蔵バッテリーの性能が十分に発揮できない場合があります。付属のシガープラグコードを接続してご使用ください。

●環境保護と資源の有効利用をはかる為、寿命となった本製品、内蔵バッテリーの回収を弊社にて行っています。

●本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

●本製品の仕様及び、外観は改良の為、予告なく変更することがあります。ご了承ください。

●本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません。）

●キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（外車など）の車両バッテリーを保護する為、エンジンを始動していない時は必ずシガープラグコードを抜いて使用するか、弊社オプションの SS-063 電源配線ユニットでイグニッション電源に直接接続してください。

●電池カバーを開ける時は、ネジにあったプラスドライバーが必要になります。

●電源を分岐して使用している場合、電流が足りず充電不足になることがあります。

※本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

各部の名称

製品本体

■レーダー本体

表面

ソーラーパネル(P12)

GPSアンテナ(P12)

レーダーキャンセル／アップスイッチ(▲)(P36)

ロードセレクト／SETスイッチ(SET)(P33)

ユーザーポイント／ダウンスイッチ(▼)(P34)

おまかせスイッチ(AUTO)(P24)

テスト／ミュート／バッテリーチェックスイッチ(SELECT)(P17)

電源／振動ランプ(緑)(P19)

側面

ディスプレイ表示

■待機表示

＜表示例＞

シガープラグコード接続の場合

コンパス表示

速度表示
(他にも時計、GPS情報、標高
カレンダー、車両電圧、運転時間を
表示できます)(P20～P22)

ソーラーバッテリーのみで使用の場合

ベストワンロゴ表示

時計表示
（他にもカレンダー、運転時間を
表示できます）（P20～P22）

■警報表示

＜表示例＞

オービス（GPS）
警報の場合

接近距離表示　速度表示

オービス種類

⇄ Hシステム

交互表示
高速・一般道／オービス識別

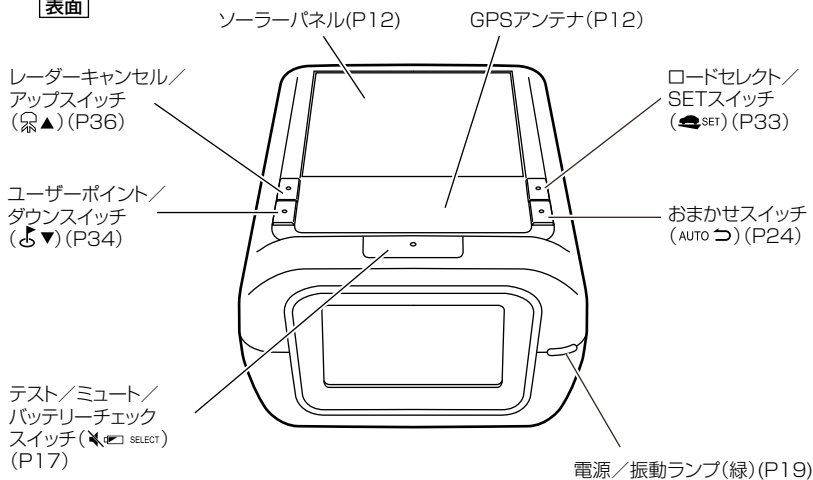
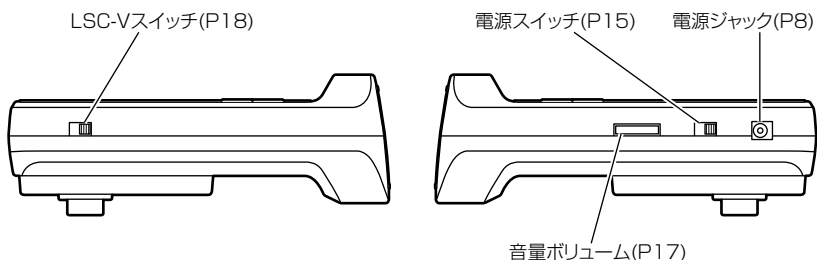
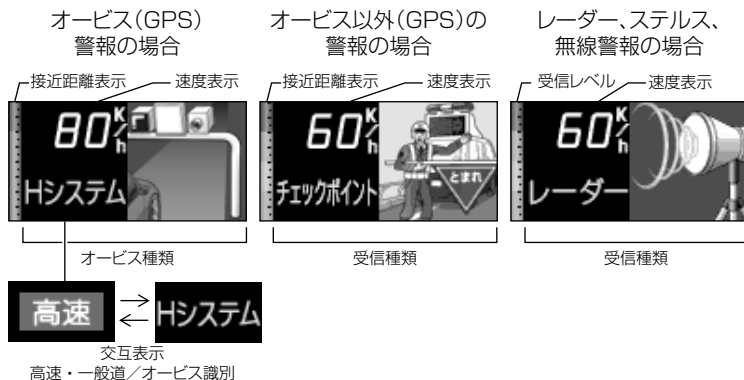
オービス以外（GPS）の
警報の場合

接近距離表示　速度表示

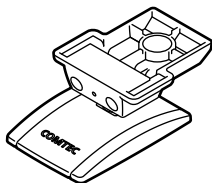
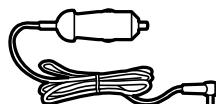
受信種類

レーダー、ステルス、
無線警報の場合

受信レベル　速度表示

受信種類

各部の名称

梱包内容

ステー（1 個）

シガープラグコード（1 個）

ステー止めネジ（1 個）

平ワッシャー（1 個）

両面テープ 大（1 枚）
（ステー固定用）

ご使用前に必ず十分な充電を行ってください。

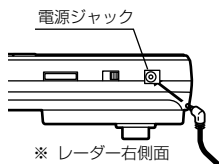
- 本製品は、商品出荷時には検査用予備充電のみされており、長時間、充電しないとバッテリーが自然放電します。初めてご使用になる時は、必ず付属のシガープラグコードを使用し、エンジンをかけて４時間以上充電してください。（充電は断続的に行うことも可能ですが、その場合は目安として８時間以上充電してください）
- 通常の使用状況において、ソーラーパネルの発電量と回路消費電力のバランスがとれるように設計されています。ただし下記のような場合、発電量が不足しローバッテリーサイン（内蔵バッテリー充電不足）が表示されることがあります。もし､このような症状が現れた場合には､付属のシガープラグコードを使用して定期的に充電を行ってください。

  1. 屋内駐車場･ガレージ等、太陽光の直接当たらない場所での長時間駐車。
  2. 冬季・梅雨時等、曇りの日が続き日照時間が少なくなる。
  3. 高速道路・交通量の多い道路・鉄道の線路近く等、絶えず振動を受けて動作状態になる。
  4. 夜間走行の頻度が多い。
  5. 全ての機能をONにした状態で長時間使用する。

- 本製品に搭載しているGPS受信機能は、従来のレーダー探知機に比べ、より多くの電力を必要とし、ご使用条件によっては電池の消費が早い場合があります。また、ソーラーバッテリー動作時は、全ての受信機能を間欠動作しますが、付属のシガープラグコードを接続してご使用する場合は、連続動作となり、より安定した状態でのご使用が可能です。
- 車両のシガープラグコード接続で充電が困難な場合（長時間エンジン始動ができない場合など）、弊社オプションのSS-065 AC100V専用充電器で家庭用（100V）コンセントから充電することができます。

ご使用にあたって

充電の方法

1. 製品本体の電源ジャックに付属のシガープラグコードを差込みます。
2. 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込みます。
3. 車両のエンジンを始動した状態で充電を行ってください。

※ バッテリー電圧が極端に低下した場合は、シガープラグコードを接続して、電源スイッチを一旦 OFF にし、再度 ON にしてください。

ローバッテリーサイン

● **ローバッテリーサインとは…**

内蔵バッテリーの充電量が低下した場合、アナウンスでお知らせします。

内蔵バッテリー状態	機能	アナウンス
充電 40% 以下	GPS 受信機能を停止	ブー バッテリーチェック GPS 機能を停止します。
充電 20% 以下	全受信機能を停止	ブー バッテリーチェック 充電を行ってください。

※ バッテリー充電が 40%以下になると、GPS 機能（オービス警報など）が停止します。バッテリー充電が 20%以下の場合は、使用状況によっては突然、全機能を停止する場合もあります。

ソーラーバッテリー動作とシガープラグコード接続動作

本製品は、ソーラーバッテリー動作時に、より長時間動作するように設計されています。また、シガープラグコード接続時は、安定動作を行うことによって、GPS 機能をフル活用できるよう設計されています。ソーラーバッテリー動作、シガープラグコード接続動作で、下記表の機能が変わります。

	電源の使用状態	12V 連動モード （シガープラグコード接続使用）	ソーラーモード （ソーラーのみで使用）
	電源スイッチの位置（P15）	12V OFF SOLAR POWER	12V OFF SOLAR POWER
	GPS 受信（P10）	連続受信	間欠受信
	ASC 機能（P29）	ASC-i （GPS データ利用）	ASC-V （振動センサー利用）
	LSC 機能（P31）	LSC-i （GPS データ利用）	LSC-V （振動センサー利用）
	ローバッテリーサイン（P8）	表示なし	表示あり
	カレンダー（P20）、時計（P20）、速度（P22）、コンパス（P22）、標高（P21）、車両電圧（P21）、GPS 情報（P21）、連続運転時間（P21）、ベストワンロゴ（P22）※ソーラー時のみ	表示あり	表示あり （時計、カレンダー、連続運転時間、ベストワンロゴ）
GPS警報	オービス／ユーザー登録ポイント警報（P44）	2Km 手前より警報 ※高速のみ	1Km 手前より警報
GPS警報	N システム（P45）、チェックポイント（P46）、SA/PA/HO（P47）、駐車監視エリア（P52）、	警報する	警報する
GPS警報	ポリスエリア（P46）、事故ポイント（P47）、急カーブポイント（P48）、トンネルポイント（P49）、県境ポイント（P50）、分岐合流ポイント（P51）、道の駅ポイント（P48）	警報する	警報しない
無線警報	カーロケ（P58、59）、350.1MHz（P60）、デジタル（P61）	警報する	警報する
無線警報	署活系（P62）、ワイド（P62）、警察／消防ヘリテレ（P63）、高速管理車両（P66）、新救急（P64）、取締特小（P64）、消防（P65）、レッカー（P65）、警察活動（P64）、警備（P67）	警報する	警報しない
	ユーザー登録（P34）、レーダーキャンセル（P36）	有効	有効
	ディスプレイバックライト（P23）	常に点灯	**待機時は消灯** 警報時は点灯

ご使用にあたって

GPS 機能について

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データ等）とを比較演算し、接近すると警報を行います

● 間欠動作システム

本製品をソーラーバッテリーでご使用の場合は、長時間使用できるよう省電力設計をし、GPS 受信を間欠動作させることで、より一層消費電力の軽減を行っています。その為、GPS 機能（警報、登録等）において、若干の時間差が発生する場合があります。また、シガープラグコードを接続し有線使用して頂ければ、GPS 受信を連続動作で行う為、より安定した状態でのご使用が可能です。

● 衛星受信開始時間／受信復帰時間

GPS レシーバーの電源 ON から衛星受信を行う迄の時間と走行中、トンネル・高架下・屋内等で一時的に GPS 衛星が受信できない場所から受信できる場所へ移動した時、再受信するまでの時間。
（高架下等にオービスがある場合は衛星受信ができず、警報が行えない場合があります。注意してください。）

受信開始時間

衛星受信できない状態	衛星受信迄の復帰時間
10 秒以下	2 秒程度
10 秒～ 60 秒	5 秒程度
60 秒以上	10 秒以上

受信復帰時間

前回、電源 OFF してからの時間	衛星受信迄の時間
～ 5 時間	～ 10 秒程度
～数日間	～ 1 分程度
ご購入後又は、1ヶ月程度以上	～ 5 分程度

※参考数値です。実際の使用される場所によっては時間が変わります。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を速める為です。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● **GPS 測定誤差について**

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● **GPS 衛星受信と車載電子機器**

車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、衛星放送受信機等の車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

データ更新について

本製品の登録データは最新バージョンへの書き換えが可能です。（有料）
最新バージョンデータのリリースについては、販売店店頭・コムテックホームページにてお知らせ致します。

ホームページアドレスは　**http://www.e-comtec.co.jp**　です。

※ 今現在でも新たにオービス・N システムが増設されており、また調査箇所以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全の為、必ず法定速度内で走行してください。

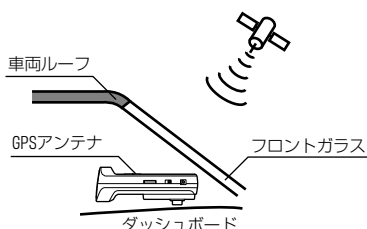
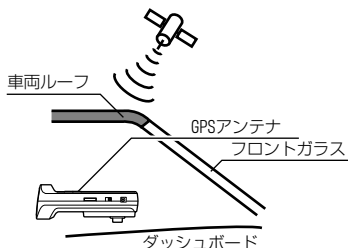
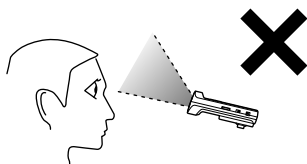
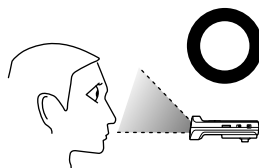
液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になると、ディスプレイの全体が黒くなったり、約− 10℃以下になると表示する文字、イラストが遅れて表示したり、表示した物が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度が液晶ディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

※ 上記の状態で液晶ディスプレイに表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動します。

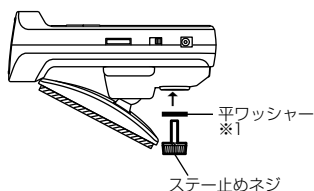
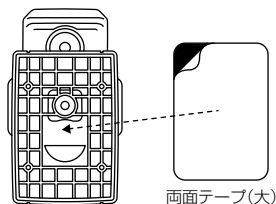
取付け方法

取付けの前に

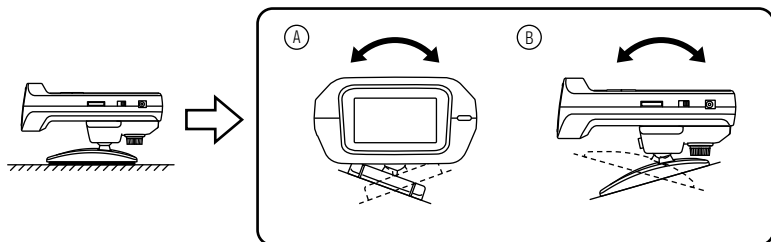
- フロントガラスが UV カットガラス等の場合、ソーラーパネルへの光量不足の為、正常な充電ができない場合があります。付属のシガープラグコードをご使用ください。
- 運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバック等）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると GPS 衛星からの電波が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。
- 道路に対して平行、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。

- レーダー本体の取付ける場所、角度によって液晶の特性上、液晶ディスプレイが見えにくくなる場合があります。液晶ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、液晶ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。

●見にくい取付け
液晶ディスプレイの角度が視界の
正面よりずれている取付け

●見やすい取付け
液晶ディスプレイの角度が視界の
正面の取付け

ダッシュボードへの取付け

1 ステーに両面テープ（大）を取付けます。

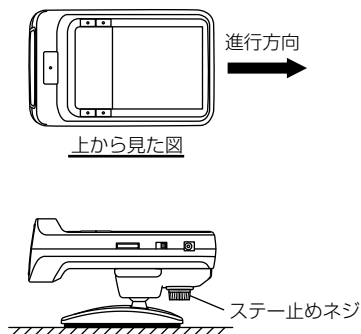
2 レーダー受信機本体をステーに取付け、ステー止めビスに平ワッシャーを入れて回し締めます。

※ ワッシャーが無いと、本体がぐらつきます。ご注意ください。

3 ダッシュボード上に固定します。レーダー受信機が地面と平行になるようⒶ、Ⓑのように角度を調整します。

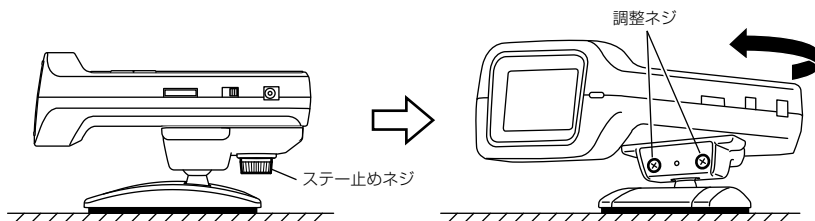
⚠ 警告
エアバックの飛び出し場所等、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。 誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

⚠ 注意
レーダ受信機本体を固定する際には、濡れたタオルなどでダッシュボード上を拭いて、ダッシュボードをきれいにしてから固定してください。

4 レーダー受信部が、車両の進行方向に向くよう調整した後、ステー止めネジを手でしっかり締めます。

進行方向

上から見た図

ステー止めネジ

⚠ 注意

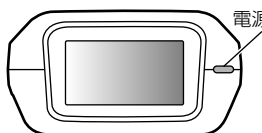
長い間使用するとステーのジョイントがゆるみ、本体が傾くことがあります。
その場合には、ステー止めネジをゆるめ、本体を回転させた状態で調整ネジをプラスドライバーでしっかり締めてください。調整ネジを締めた後は、本体を元の位置に戻して、ステー止めネジを手でしっかり締めてください。

電源を ON にする

本製品はシガープラグ電源のみを使用する【12V 連動モード】と、シガープラグ電源又はソーラー電源を使用する【ソーラーモード】を電源スイッチで設定します。

1 本製品の電源スイッチを［12V］又は［SOLAR］（下図）のいずれかに合わせます。

スイッチ位置	モード	使用状態
OFF	−	**機能 OFF** シガープラグコードを接続してエンジン始動状態で本体を充電できます。
12V OFF SOLAR POWER ［12V］	12V 連動 モード	**シガープラグ電源のみを使用する場合** シガープラグ電源と連動する為、エンジン始動時に本体が ON し、エンジン停止時に本体の電源が OFF します。
12V OFF SOLAR POWER ［SOLAR］	ソーラー モード	**ソーラーのみ（シガー配線しない）で使用する場合** ソーラー充電による充電池を使用して作動します。車の振動を検出して、振動がある場合は本体を ON し、振動がなくなると少し時間がたってから本体を OFF します。待機表示は 15 秒間表示し、表示は消えます。 ※ 充電する場合はシガープラグコードの接続が必要になります。また、接続した状態でも本体を使用することができます。

※ エンジンを停止してもシガープラグに電圧が 12V ある車（一部外車など）は、必ずシガープラグコードを配線する場合にオプションの SS-063「電源配線ユニット」を使用してください。

2 電源ランプが点灯又は点滅し、液晶ディスプレイが表示されます。

●電源ランプの光り方 ※音が鳴った後にランプが変化します。

12V 連動モードの場合
本機の電源ランプが点灯します。

ソーラーモードの場合
本機の電源ランプが点滅します。

○電源スイッチを ON した時、ロードセレクト機能（P33）で設定されているモードをアナウンスします。

「（※１）モードです。」

※ 1 オール、シティ、ハイウェイのいずれかをアナウンスします。

○電源スイッチで本体を ON した時、約数秒〜数分で GPS 衛星を受信し、下記の音声アナウンスと液晶ディスプレイにイラスト表示を行います。

「ピコーン ピコーン 衛星を受信しました。」

GPS 衛星受信した時の液晶表示
GPS

GPS 衛星を受信できないと…

○電源が ON になり電源ランプが点灯、又は点滅してから約 3 分間、衛星を正確に受信できない場合は、下記の音声アナウンスを行います。

「ピコーン ピコーン 衛星を受信できません。」

GPS 衛星受信できない時の液晶表示
GPS

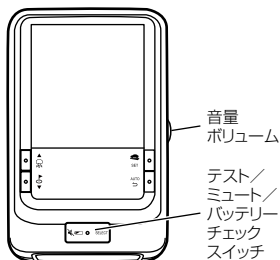
※アナウンス後、衛星を受信すると「ピコーン ピコーン 衛星を受信しました。」とアナウンスして衛星受信状態になります。

◇衛星を受信できない場合、下記の原因が考えられます。
①フロントガラスが断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）
②ミラー式フィルム装着車の場合

※ GPS 機能についての詳しい内容は P10「GPS 機能について」をご覧ください。

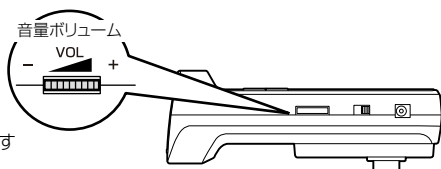
テスト機能、音量調整、バッテリーチェック機能

● テスト機能、音量調整、バッテリーチェック機能とは…

本製品がどのような音量で警報するのかを確認できるテスト機能と、バッテリー状態を確認するバッテリーチェック機能です。

■テスト機能を使用する

電源スイッチを ON にして電源ランプの点灯、又は点滅を確認してから【テスト】スイッチを押すと、本体からテスト音が鳴ります。

■音量を調整する

テスト機能を使用中に音量ボリュームで適度な音量に調整してください。

■バッテリー状態をチェックする　※シガープラグコード非接続時のみ

電源スイッチをON(SOLAR)にして電源ランプの点滅を確認してから【バッテリーチェック】スイッチを**長押し**します。

内蔵バッテリー状態	アナウンス	内容
充電良好です。	「バッテリーは十分です」	全ての受信機能は作動します。
	「バッテリーは 60% です」	
充電をお薦めします。	「バッテリーは 40% です」	バッテリー残量によって GPS 機能のみを停止、または全機能を停止します。
充電必要です。	「バッテリーは 20% です」	

※ 電源ランプが点灯（シガー接続時）した状態でバッテリーチェックを行うと、レーダー本体から「ブー」と音が鳴り操作ができません。

※ バッテリー電圧が極端に低下した場合は、シガープラグコードを接続して、電源スイッチを一旦 OFF にして再度 ON にしてください。

振動センサーの設定（LSC-V）※ ソーラーモードのみ作動する機能です。

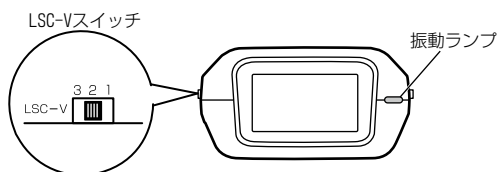
振動センサーの設定をすることにより、駐・停車時の振動差を検出して、警報音をカットするLSC-V 機能（P31）と、走行速度に対して適切なレーダー受信感度を自動的に設定するASC-V（P30）を検出することができます。

■設定方法

※ 電源スイッチ（P15）をONにして電源ランプが点滅している状態で設定してください。

アイドリング状態（駐・停車時）で振動が３回点滅（早い）し、**走行状態で、１回点滅**するように設定してください。

◇車両タイプによる設定の参考

車両のタイプによってLSC-Vスイッチの設定を変更してください。

LSCスイッチ	振動検出感度	車両タイプ（参考）
1	低	ディーゼル（振動の大きい車両）
2	中	ガソリン／ディーゼル
3	高	ガソリン（振動の小さい車両）

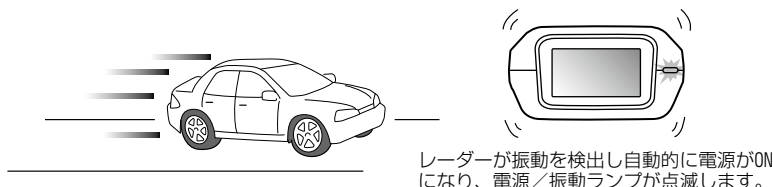
⚠ 注意

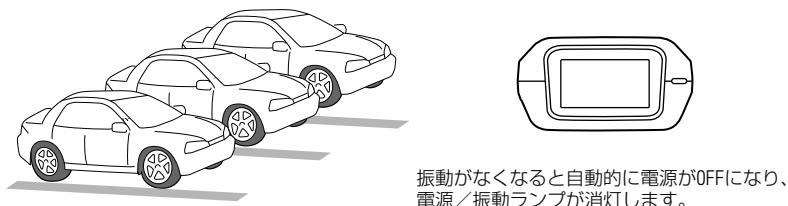
車両振動が極端に大きい車や、駐・停車時、走行時の振動差が極端に小さい車は、LSC機能が正常に作動しないことがあります。また、本製品の取付け位置によって、振動の検出度合いが変わることもあります。

オートパワー OFF 機能 ※ ソーラーモードのみ作動する機能です。

LSC 機能の設定（P31）により停止時などの車両の振動が無い状態が続くと、自動的に本製品の電源が切れます。
オートパワー OFF 状態の時、エンジン始動や走行振動を検出した場合、自動的に本製品の電源が入ります。

◇レーダーが振動を検出（エンジン始動時、走行時）

レーダーが振動を検出し自動的に電源がON
になり、電源／振動ランプが点滅します。

◇レーダーが振動を検出していない時（停車時）

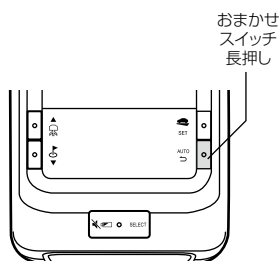
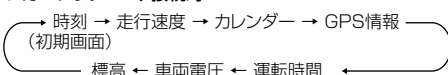
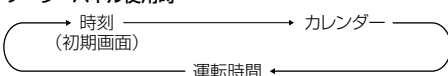
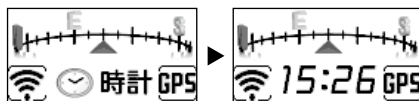
振動がなくなると自動的に電源がOFFになり、
電源／振動ランプが消灯します。

※ 振動や騒音の激しい場所に駐停車する場合に、本製品が振動を検知して電源が切れない場合があります。その場合は、電源スイッチで電源を切ってください。
※ 車種によっては走行中でも低速走行や停車中に振動が検出できない状態が続き、振動検出が行えない場合はオートパワー OFF 機能が働きます。
※ ソーラーモードでシガープラグコードから電源供給（エンジン始動）時は LSC-i 機能（P32）が作動しますが、キー OFF（エンジン停止）にすると電源供給が無くなり自動的に LSC-V 機能に切替わります。その際、振動の無い状態が続くと自動的に本製品の電源が切れます。

画面設定について

液晶ディスプレイの待機画面の内容を設定することができます。

■設定方法

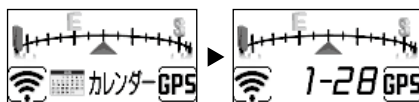
※ 電源スイッチ（P15）を ON にして、待機画面状態で、設定を行なってください。

待機画面表示はおまかせスイッチを**長押し**する度に切り替わります。

● 時計表示について

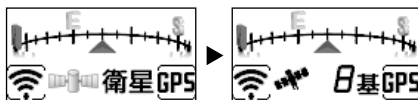
GPS データを利用して、現在の時刻を表示することができます。

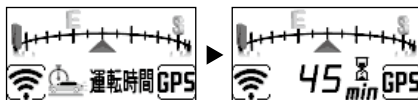
※ 衛星の GPS データを利用する為、時刻の設定はありません。

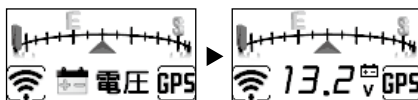
※ GPS データによっては、現在の時刻と本機の時間に誤差が生じることがありますが、これは故障ではありません。

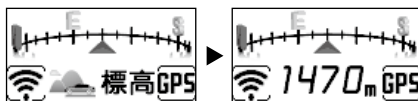
● カレンダー表示について

GPS データを利用して、現在の日付を表示することができます。（月 - 日）

※ GPS データを利用する為、日付の設定はありません。

● GPS 情報表示について　※シガープラグコード接続時のみ表示します

現在の GPS 受信数を表示します。

● 連続運転時間表示について

エンジン始動してからの継続時間を表示することができます。（1 分単位）
※ キー OFF の状態からシガープラグに電源が入った時点で算出します。キーを OFF にすると、表示がリセットされます。

● 車両電圧表示について　※シガープラグコード接続時のみ表示します

車両のバッテリー電圧の状態を表示します。
※ 表示電圧と実際の車両バッテリー電圧と若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。

● 標高表示について　※シガープラグコード接続時のみ表示します

GPS データを利用して、標高を表示することができます。（約 1m 単位）
※ 標高表示は、衛星の位置等に大きく影響され、停車中でも衛星の移動等で表示が変わる場合があります。
※ GPS の受信が不安定な場所（高架下、ビルの間、木の陰）では、正確に表示することができない場合があります。

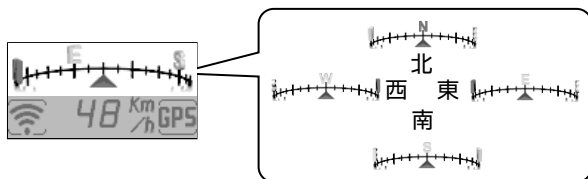
機能及び操作方法

● **速度表示について**　※シガープラグコード接続時のみ表示します

GPS データを利用して車速を表示することができます。

※ GPS データによって速度を算出しています。車両のスピードメーターと、表示速度が異なる場合があります。
※ GPS が受信できないと、速度表示が変化しません。
※ 時速 10km 以下の時は、正確な車速が表示されない場合があります。
※ GPS の受信が不安定な場所（高架下、ビルの間等）では、正確な車速が表示されない場合があります。

● **コンパス表示について**　※シガープラグコード接続時のみ表示します

GPSデータを利用して走行中に車両の進行を表示することができます。（16方位）

進行方向が常に上を示します。

GPS が受信できないと、コンパスは表示しません。

※ 時速 10Km 以下の時は、正確な表示がされない場合があります。
※ GPS の受信が不安定な場所（高架下、ビルの間、木の陰）では、正確に表示できない場合があります。

●**ベストワンロゴ表示**　※ソーラーモードのみ表示します（待機時は消灯しています）

バックライト明るさ切替え機能

● バックライト明るさ切替え機能とは…

レーダーキャンセルスイッチ操作で、液晶ディスプレイのバックライトの明るさを３段階に調整できる機能です。また、ディマー表示の明るさも３段階の切替えができます。

バックライトの明るさは、レーダーキャンセルスイッチ（ ）を押すごとに暗→中→明と切り替わります。

	暗	中	明
通常時	３段階		
オートディマー作動時	３段階		

※ ソーラーモード時に明るさを調整すると、スイッチを押した時点から約 15 秒間ディスプレイのバックライトが点灯します。
※ オートディマー作動時と通常（オートディマー非作動時）とでは、バックライトの明るさが違います。

おまかせカンタン設定

■各モードの説明

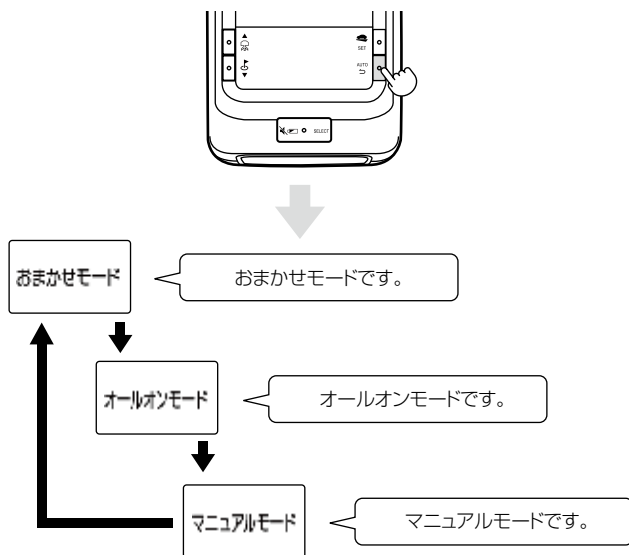
おまかせスイッチを短押しすることで設定を簡単に変更できる機能です。下記の 3 種類の中から選んで設定できます。

おまかせモード …… 一般的によく使用する機能のみ ON にします。
オールオンモード … 全ての設定を ON、HI に設定します。
マニュアルモード … P26 ～ 28 で選んだ設定になります。

※ 工場出荷時、データリセット（P41）時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードになります。
※ おまかせモード、オールオンモードの時は P26 ～ 28 の各設定はできません。

■設定方法

※ 電源スイッチ（P15）を ON にして電源ランプが点灯、又は点滅している待機画面状態で設定を行ってください。

【おまかせ】スイッチを短押しする毎に、おまかせモード→オールオンモード→マニュアルモード（以降繰り返し）の順番に設定されます。

◇モード設定で下記表の設定になります

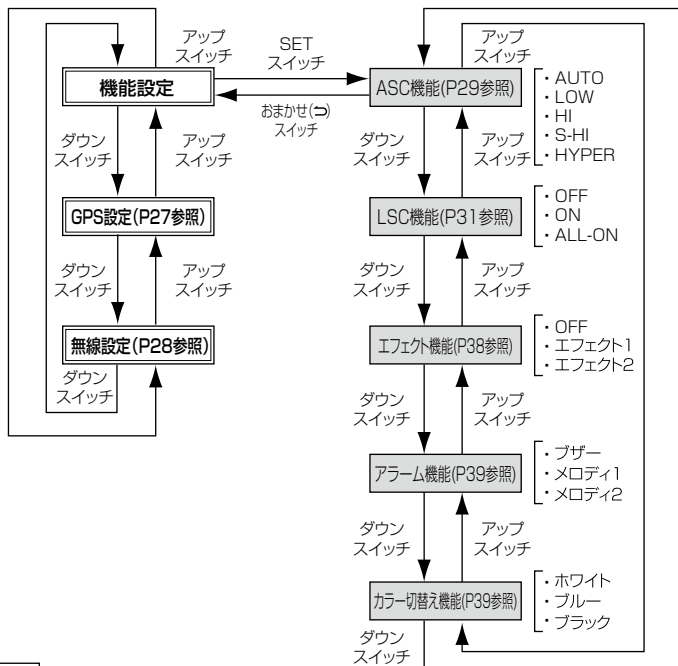
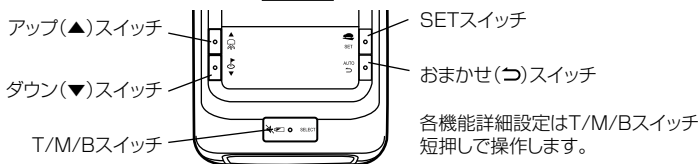
<table>
<tr><th></th><th>機　　能</th><th>おまかせモード</th><th>オールオンモード</th><th>マニュアルモード</th></tr>
<tr><td rowspan="14">無線警報</td><td>カーロケ無線</td><td rowspan="4">HI</td><td rowspan="13">HI</td><td rowspan="30">P26 ～ P28 の設定になります。オールリセット、工場出荷状態時の内容はオールオンモードの内容になります。</td></tr>
<tr><td>350.1MHz 無線</td></tr>
<tr><td>デジタル無線</td></tr>
<tr><td>取締特小無線</td></tr>
<tr><td>署活系無線</td><td rowspan="9">OFF</td></tr>
<tr><td>ワイド無線</td></tr>
<tr><td>警察 / 消防ヘリテレ無線</td></tr>
<tr><td>レッカー無線</td></tr>
<tr><td>新救急無線</td></tr>
<tr><td>消防無線</td></tr>
<tr><td>高速管理車両無線</td></tr>
<tr><td>警察活動無線</td></tr>
<tr><td>警備無線</td></tr>
<tr><td>パトロールエリア</td><td>ON</td><td>ON</td></tr>
<tr><td rowspan="12">GPS警報</td><td>チェックポイント</td><td rowspan="2">ON</td><td rowspan="12">ON</td></tr>
<tr><td>駐車監視エリア</td></tr>
<tr><td>ポリスエリア</td><td rowspan="10">OFF</td></tr>
<tr><td>事故ポイント</td></tr>
<tr><td>SA/PA/HO</td></tr>
<tr><td>N システム</td></tr>
<tr><td>道の駅ポイント</td></tr>
<tr><td>急カーブポイント</td></tr>
<tr><td>トンネルポイント</td></tr>
<tr><td>県境ポイント</td></tr>
<tr><td>分岐合流ポイント</td></tr>
<tr><td>セーフモード</td></tr>
<tr><td rowspan="4">その他機能</td><td>ASC 機能</td><td>AUTO（オート）</td><td>AUTO（オート）</td></tr>
<tr><td>LSC 機能</td><td>ON</td><td>ON</td></tr>
<tr><td>アラーム音</td><td>ブザー</td><td>ブザー</td></tr>
<tr><td>ロードセレクト</td><td>オールモード</td><td>オールモード</td></tr>
</table>

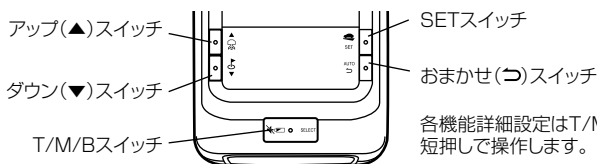
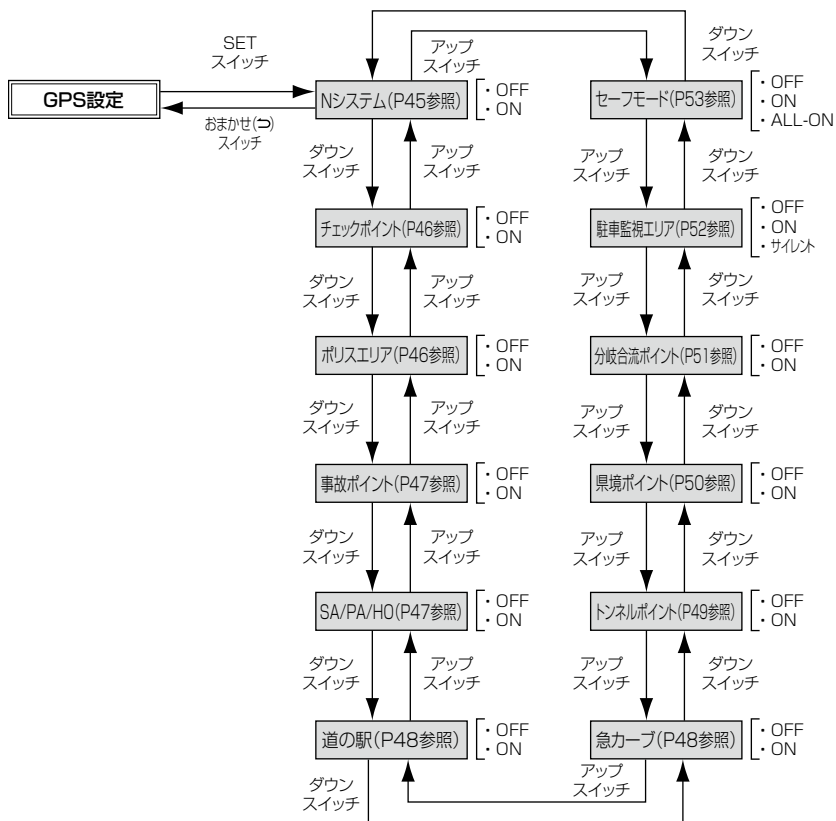
※ おまかせモード、オールオンモードの設定中は P26 ～ 28 の設定モード操作しても、操作できずにレーダー本体から『ブー』と音が鳴ります。
※ シガープラグコード接続していない場合、オールオンモードを設定しても作動しない機能（P9）があります。
※ 全てのモードでロードセレクトの変更はできます。ただし、マニュアルモード以外はおまかせモードを設定する毎にオールモードになります。
※ 工場出荷時は全ての機能が ON 又は HI の設定になります。
※ セーフモードを ALL-ON に設定中はセーフティウィーク期間の間はオールオンモードになります。（P53 参照）

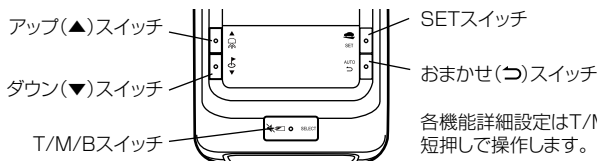
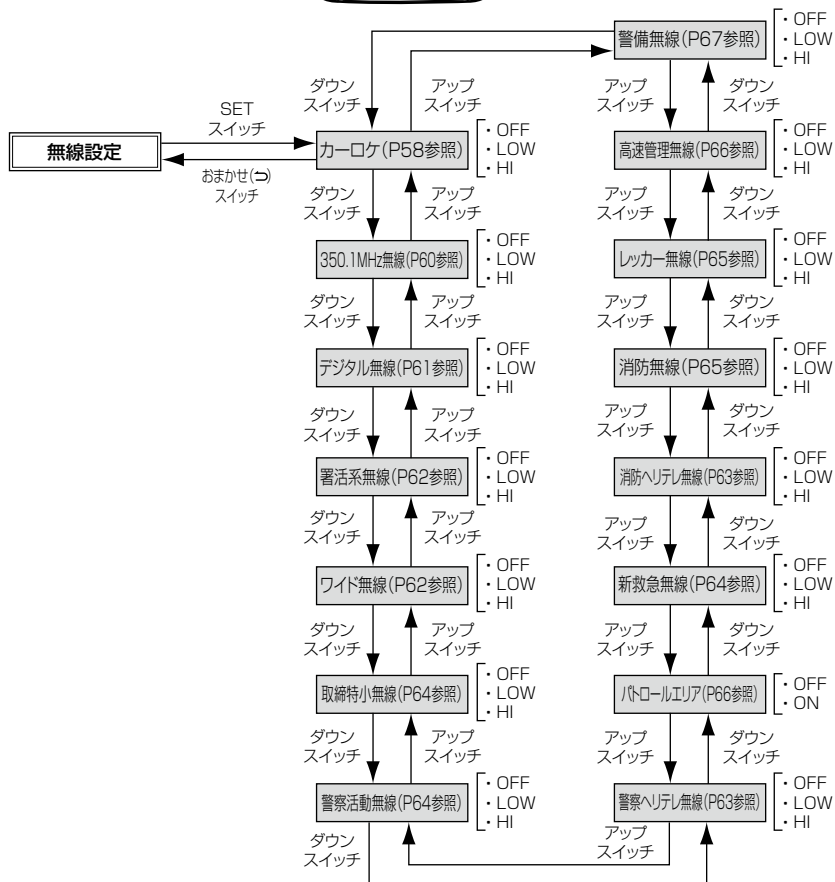
マニュアルモードでの各機能の ON/OFF 設定

各機能の ON/OFF 設定ができます。各機能の設定はボタン確認音とディスプレイ表示でお知らせします。

※ 電源スイッチ（P15）を ON にして、電源ランプが点灯、又は点滅している待機画面状態で設定を行ってください。

◇まず初めに本体の SET スイッチを長押しします。

終了するには

①メインメニュー画面でおまかせ(⊃)スイッチを押す、②SETスイッチを長押しする、③設定操作をしないまま約30秒経過すると待機画面に切替わります。

終了するには

①メインメニュー画面でおまかせ(⊃)スイッチを押す、②SETスイッチを長押しする、③設定操作をしないまま約30秒経過すると待機画面に切替わります。

終了するには

①メインメニュー画面でおまかせ(⊃)スイッチを押す、②SETスイッチを長押しする、
③設定操作をしないまま約30秒経過すると待機画面に切替わります。

レーダー受信感度の設定（ASC-V/i）

● ASC 機能とは…

車の走行する速度によってレーダーの受信する感度を自動的に調整したり、マニュアル設定で受信感度を固定することもできます。感度をオート設定することにより高速走行中はレーダー感度を上げて警報しやすくし、低速走行中（渋滞など）はレーダー感度を下げて警報を鳴りにくくします。

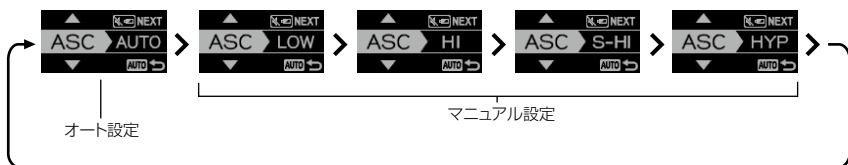
本製品には、レーダー受信感度を HYPER（ハイパー）、S-HI（スーパーハイ）、HI（ハイ）、LOW（ロー）の 4 段階に手動設定するマニュアル設定機能と、走行状況に応じて適切な受信感度をオート設定する ASC 機能（オート・センシティブ・コントロールの略称）を設定することができます。（各感度の警報タイミングにつきましては P55 をご覧ください。）

状態 ／ 設定	信号待ち、低速走行時など	走行中
ASC 設定	受信感度 LOW（ロー）	HI（ハイ）→ S-HI（スーパーハイ）→ HYPER（ハイパー）に受信感度が変化
マニュアル設定 HYPER（ハイパー）の場合	HYPER（ハイパー）感度のまま固定	

■設定方法

※ 電源スイッチ (P15) を ON にして電源ランプが点灯、又は点滅している状態で設定してください。

P26 の設定モードで ASC 機能設定に合わせ、T/M/B スイッチで切替えて「AUTO」オート、「LOW」ロー、「HI」ハイ、「S-HI」スーパーハイ、「HYPER」ハイパーを選んで設定します。

※ 出荷時、ASC はオート設定です。

終了するには

①メインメニュー画面でおまかせ(⮌)スイッチを押す、②SETスイッチを長押しする、③設定操作をしないまま約30秒経過すると待機画面に切替わります。

■マニュアル設定にした場合（LOW/HI/S-HI/HYPER 選択時）

下記表を参照し、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態
LOW（ロー）	市街地	低速走行
HI（ハイ）	郊外地	中速走行
S-HI（スーパーハイ）	郊外地・高速道路	中・高速走行
HYPER（ハイパー）	高速道路	高速走行

■ ASC 設定にした場合（AUTO 選択時）

走行速度に対して適切なレーダー受信感度に自動的に変わります。ソーラーバッテリー使用時とシガープラグコード接続使用時では、検出方法が異なります。

電源をシガープラグから取った場合	その他の場合
ASC-i 機能	ASC-V 機能

◇ ASC-i 機能（シガープラグコード接続時）

オート・センシティブ・コントロール・インテリジェンスの略称で、**GPS 機能を使用して算出した自車の走行速度**にあわせて適切なレーダー受信感度を自動で設定する機能です。

受信感度	走行速度
LOW（ロー）	30km/h 未満
HI（ハイ）	30km/h ～ 60km/h
S-HI（スーパーハイ）	60km/h ～ 80km/h
HYPER（ハイパー）	80km/h 以上

※ ASC-i 機能設定状態で、GPS 衛星の受信が行えない場合は、受信感度 HYPER（ハイパー）に固定されます。

◇ ASC-V 機能（シガープラグコード非接続時）

オート・センシティブ・コントロール・バイブレーションの略称で、走行中の速度変化による**車両振動を検出**し、適切なレーダー受信感度を自動設定する機能です。

⚠ レーダー警報が鳴らない？

受信したレーダー波が弱いと、レーダー感度設定によっては警報表示はしますが、警報音が鳴らない場合があります。

ロー・スピード・キャンセル（LSC-V/i）

● LSC 機能とは…

ロー・スピード・キャンセルの略称です。車が低速走行時、警告音を自動的にカットするための機能です。本製品は LSC-V と LSC-i の 2 通りの機能を採用しています。

■ LSC-V 機能（ロー・スピード・キャンセル・バイブレーション）

本製品が<u>ソーラーモードでシガープラグコード接続をしていない</u>場合に有効です。駐・停車時と走行時の振動差を検出して警報音をカットします。

◇設定内容

設　定	作動内容
OFF	走行速度に関係なく警報を行う。※
ON	低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音を自動的にカットする。
ALL-ON	低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、無線警報音を自動的にカットする。

※ 各警報の設定が、ON 設定にしてある場合に限ります。

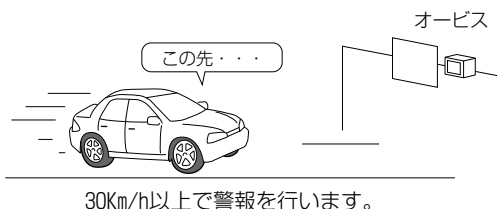
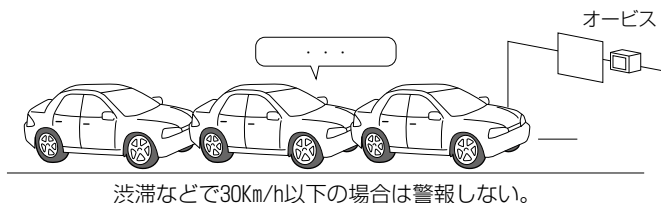
⚠ 注意
車両振動が極端に大きな車や、駐・停車時、走行時の振動差が小さい車は LSC 機能が正常に作動しないことがあります。本製品の取付け位置によっても振動の検出度合いが変わることがあります。

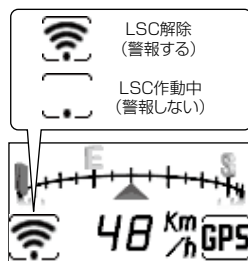
機能及び操作方法

■ LSC-i 機能

本製品が**シガープラグコードで電源を取って作動している**場合のみ有効です。GPS 機能を使用して算出した自車の走行速度が 30Km/h 以下の場合、警報中でも LSC-i 機能が作動して警報音をカットします。

渋滞などで30Km/h以下の場合は警報しない。

30Km/h以上で警報を行います。

■ LSC マークについて（LSC-V/i 共通）

LSC 機能の作動を 2 段階表示で液晶ディスプレイにて確認することができます。

状　態	走行状態	表示マーク	警　報
LSC-V	停車中		しない
	走行中		する
LSC-i	停車中～ 30Km/h		しない
	30Km/h 以上		する
LSC 機能を OFF 又は衛星を受信していない時			する

ロードセレクト機能

高速道路上の登録ポイントのみ警報を行う「ハイウェイモード」、一般道路上の登録ポイントのみ警報を行う「シティモード」、高速、一般道路両方のすべての登録ポイントの警報を行う「オールモード」を選択します。

■設定方法

※ 電源スイッチ (P15) を ON にして電源ランプが点灯、又は点滅している状態で設定を行ってください。

ロードセレクト（ ）スイッチを押す毎にオール→シティ→ハイウェイ（以降繰り返し）の順に設定されます。

下記表を参照し、走行条件に合わせたロードセレクトモードを設定してください。

ロードセレクトモード	警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安
オールモード	一般道路／高速道路	―
シティモード	一般道路のみ	80km/h 以上
ハイウェイモード	高速道路のみ	5km/h 以下

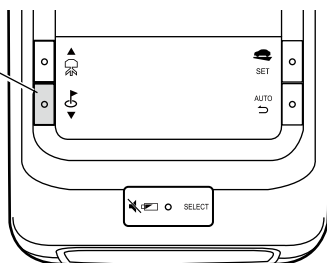
※ シティモード設定中、走行時速が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると「モード確認をしてください」とアナウンスします。
※ 起動時に設定されたモードをアナウンスします。

ユーザー登録ポイント追加／オービス警報キャンセル機能

※ GPS 衛星を受信している時のみ作動する機能です。

● **ユーザー登録ポイントの追加機能とは…**

本製品に未登録、又は新たに設置されたオービスを任意に 100 件まで追加登録できます。

⚠ 警告
運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。

ユーザー登録ポイント追加方法

1	登録したい地点を走行し、**GPS 警報をしていない時に** 【ユーザーポイント】スイッチを押します。
2	約 2 秒後に「ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

ユーザー登録ポイント解除方法

1	登録地点を走行し、**GPS 警報中に** 【ユーザーポイント】スイッチを**長押し**します。
2	「ユーザーポイント解除しました」とアナウンスされれば解除完了です。

■オービス警報キャンセル機能

※ GPS 衛星を受信している時のみ作動する機能です。

● オービス警報キャンセル機能とは…

GPS データに登録されているポイントの警報音を、１件単位でキャンセル設定（消音）することができます。

※ 登録する時にユーザー登録スイッチを長押しすると、登録できませんのでご注意ください。

警報キャンセル設定方法

1	キャンセル設定したい地点を走行し、<u>**GPS 警報中に**</u> ⓤ【ユーザーポイント】スイッチを押します。
2	約２秒後に「警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば設定完了です。

※ キャンセル設定した場合、キャンセル地点走行時はミュートマーク（P67）が表示し警報音が消音します。

警報キャンセル解除方法

1	キャンセル地点を走行し<u>**ミュートマーク（P67）が点灯中に**</u> ⓤ【ユーザーポイント】スイッチを<u>**長押し**</u>します。
2	「警報キャンセルポイント解除しました」とアナウンスされてミュートマークが消灯し、警報音が鳴ります。

※ ソーラーモード（P9）で内蔵バッテリー作動時は、登録スイッチを押してからアナウンスされるまでに３～５秒程の時間差があります。

※ 工場出荷状態（最初）から登録してあるオービスポイント・N システムで設定ができます

◇ユーザー登録ポイント追加、オービス警報キャンセルができない場合…

- GPS 衛星が受信できないと“ピコーン　衛星をサーチ中です”とアナウンスされます。
- 一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、“登録できません”とアナウンスされます。
- ユーザー登録ポイントを登録した場所での警報中に、その範囲内で新たにユーザー登録ポイントを追加することはできません。
- ユーザー登録ポイントを 100 件以上登録した場合、“メモリーフルです”とアナウンスされます。

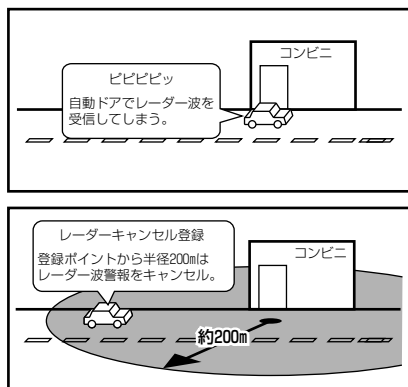
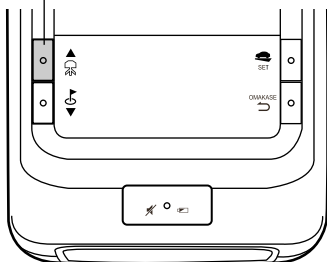
レーダーキャンセル機能

※ GPS 衛星を受信している時のみ作動する機能です。

● **レーダーキャンセル機能とは…**

自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所を登録すれば、約半径200m 内のレーダー警報をキャンセル（消音）します。（登録件数 : 50 件）

※ GPS 衛星が受信できない状態では、登録できません。
※ 登録する時にレーダーキャンセルスイッチを長押しすると、登録できませんのでご注意ください。

⚠ 警告
運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。

レーダーキャンセル登録方法

1	**レーダー警報中に** 【レーダーキャンセル】スイッチを押します。
2	約 2 秒後に「レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

※ レーダーキャンセル登録位置を走行した場合、ミュートマーク（P67）が表示され警報音が消音します。

レーダーキャンセル解除方法

1	レーダーキャンセル登録地点を走行時、**ミュートマーク（P67）が表示中の位置で、** 【レーダーキャンセル】スイッチを**長押し**します。
2	「レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンスされれば解除完了です。

※ ソーラーモード（P9）で内蔵バッテリー作動時はレーダーキャンセルスイッチを押してからアナウンスされるまでに約 3 ～ 5 秒程の時間差があります。

◇レーダーキャンセルができない場合…

- レーダー（ステルス含む）受信中でも GPS 衛星が受信できないと“ピコーン　衛星をサーチ中 です”とアナウンスが流れます。
- 一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、“登録できません”とアナウンスされます。
- レーダーキャンセルを 50 件以上登録した場合、“メモリーフルです”とアナウンスされます。

エフェクト（効果音）機能

●エフェクトとは…

音声アナウンス前に用いる擬音効果です。下記の設定のように各警報時の効果音と音声アナウンス警報の選択ができます。

オービスや無線警報の警報音（効果音）を、OFF ／エフェクト 1 ／エフェクト 2のいずれかから選択することができます。設定詳細内容は、下記のとおりです。

※ 工場出荷状態は OFF です。

	項　目	OFF	エフェクト1	エフェクト2
GPS警報	オービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
	N システム	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	チェックポイント	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	ポリスエリア	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	事故ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	SA/PA/HO	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	道の駅ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	急カーブポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	トンネルポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	県境ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	分岐・合流ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	駐車監視エリア	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
無線警報	カーロケ無線	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	350.1 無線	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	デジタル無線	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	署活系無線	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	ワイド無線	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	取締特小無線	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	警察活動無線	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	パトロールエリア	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	警察ヘリテレ無線	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	高速管理車両無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	新救急無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	消防ヘリテレ無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	消防無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	レッカー無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	警備無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ

アラーム機能

警報音をブザー／メロディ１／メロディ２のいずれかで､鳴らすことができます。

- **ブザー**　　：警報音をブザーで鳴らします。
- **メロディ１**：警報音をメロディ音､F1のテーマ曲(TRUTH)で鳴らします。
- **メロディ２**：警報音をメロディ音、クラシック（ワルキューレの騎行）で鳴らします。

画面表示カラー切替え機能

待機画面の色を３色（ホワイト､ブルー､ブラック）に切替えることができます。

◇画面設定内容

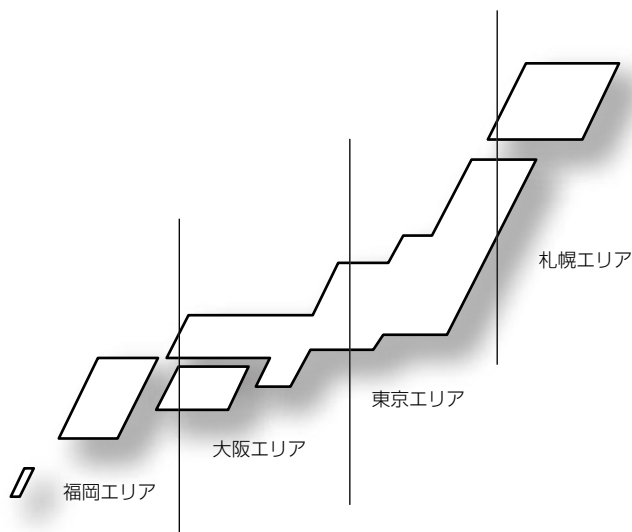
	ホワイト		ブルー		ブラック	
	背景	文字	背景	文字	背景	文字
通常	ホワイト	ブラック	ブルー	ホワイト	ブラック	グリーン
オートディマー作動時（P40）	ブラック	ホワイト	ブラック	ブルー	ブラック	オレンジ

※ P26の設定により待機画面の色を切替えることができます。

オートディマー機能

GPS 情報と太陽光の強弱によって、自動的に表示の明るさと液晶ディスプレイの背景色及び文字表示色（P39）を調整します。

◇ GPS 情報を利用した場合のオートディマー作動時刻

下のようなエリアを中心に各時季（2 月〜 4 月、5 月〜 7 月、8 月〜 10 月、11 月〜 1 月）の「日の入り」と「日の出」時刻の統計を基にオートディマー作動時刻を決めています。

○ ソーラーパネルを利用した場合のオートディマー

・ ソーラーパネル（P4）の発電量を利用して、明るさを調整します。

オールリセット（データリセット）

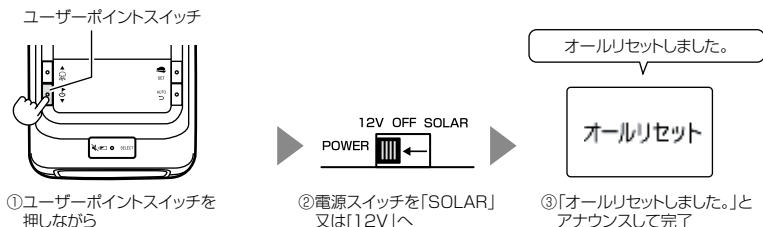
全ての登録を行ったデータをリセット（初期化）し、商品出荷時の状態に戻します。

⚠ 注意

- **データリセットを行うと、ユーザー登録ポイント・レーダーキャンセルポイント等の登録データは全て消去します。また、消去したデータの復元はできません。**
- **商品出荷時、予め登録してあるデータは消去できません。**
- **ディスプレイモード作動中は、データリセットできません。**

■リセット方法

電源スイッチを OFF の状態で、ユーザーポイントスイッチを押しながら電源スイッチを「SOLAR」又は「12v」にします。
「ピッ」と音が鳴り、ディスプレイに「オールリセット」と表示され、「オールリセットしました」とレーダーからアナウンスされれば完了です。

①ユーザーポイントスイッチを押しながら　②電源スイッチを「SOLAR」又は[12V]へ　③「オールリセットしました。」とアナウンスして完了

オートボリュームダウン機能

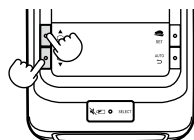
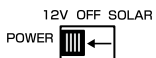
本機がレーダー受信警報してから約 15 秒後に、警報音のボリュームを自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音のボリュームに戻ります。

ディスプレイモード（販売店向け機能）

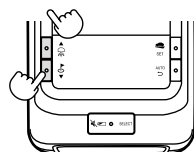
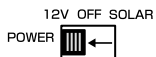
※ シガープラグコード接続時のみ作動する機能です。

本機の一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定を行ってください。

■設定方法

レーダーキャンセルスイッチとユーザーポイントスイッチを同時に押しながら電源スイッチを ON にすると、「ディスプレイモード設定しました」とアナウンスされ、ディスプレイモードが始まります。

①レーダーキャンセルスイッチとユーザポイントスイッチを同時に押しながら
②電源スイッチをONにする。※【12V】のみ
③ディスプレイモードが始まります。

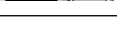
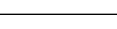
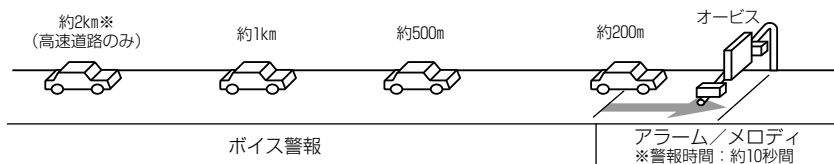
■解除方法

再度レーダーキャンセルスイッチとユーザーポイントスイッチを同時に押しながら、電源スイッチを ON にすると、「ディスプレイモード解除しました」とアナウンスされ、ディスプレイモードが終了します。

①レーダーキャンセルスイッチとユーザポイントスイッチを同時に押しながら
②電源スイッチをONにする。※【12V】のみ
③ディスプレイモードが終了します。

GPS 警報

■オービス／ユーザー登録ポイント警報（GPS スピードガン info）

オービスポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

◇警報を行う距離（注）GPS 電波が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。

※ 約２km 地点での警報は、シガープラグコードを接続した状態でご使用の場合のみ行います。
警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、近くの平行する道路等を走行中の時も警報を行う場合があります。

警報について

◇オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の内容

オービス種類	ボイス内容 ※（　）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	液晶表示内容
ループコイル 光電管	効果音､約（※ 1）先（※ 2）上 ループコイル があります。時速は約（※ 3）キロです。（※ 7）	※5 ※4
LH システム	効果音､約（※ 1）先（※ 2）上 LH システム があります。時速は約（※ 3）キロです。（※ 7）	※5 ※4
H システム	効果音、約（※ 1）先（※ 2）上 H システム があります。時速は約（※ 3）キロです。（※ 7）	※5 ※4
レーダー	効果音、約（※ 1）先（※ 2）上 レーダー があります。時速は約（※ 3）キロです。（※ 7）	※5 ※4
トンネル出口 付近	効果音、（※ 2）上 トンネル出口（※ 6）があります。時速は約（※ 3）キロです。	※5 ※4
ユーザー登録 ポイント(P34)	効果音、約（※ 1）先（※ 2）上 ユーザーポイント があります。時速は約（※ 3）キロです。（※ 7）	※5 ※4

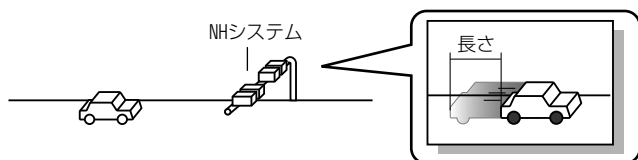
※ 1　2 キロ、1 キロ、500m いずれかをアナウンスします。2 キロは高速道路のみ
※ 2　高速道路､一般道路のいずれかをアナウンスします。ロードセレクト（P33）の設定でも変わります。
※ 3　アナウンスを始めた時の時速を約 10Km 単位(四捨五入)でアナウンスします。190Km 以上は｢190 キロ以上です」とアナウンスします。
※ 4　オービスの種類と一般道又は高速道を交互表示（P54）します。（ユーザー登録ポイント以外は 500m 地点よりオービス種類とカメラ設置方向を表示します。）
※ 5　現在の時速を表示します。
※ 6　取締機の種類をアナウンスします。
※ 7　2 キロ、1 キロの警報の場合、到達時間は、約○○秒です。500m の警報の場合、カメラは、（右側／左側／正面）です。（ユーザー登録ポイントはカメラ設置方向アナウンスを行いません。）

⚠ 注意

- **※ 3 のアナウンスの時速はアナウンスした時の時速であり、ディスプレイ表示される時速 (※ 5) は現在の走行している時速のため、アナウンス時速と表示される時速は違う場合があります。**
- **※ 7 の到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。**

■ N システム /NH システム警報（N/NH SYSTEM info）

● NH システムとは…

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。

◇ N システム /NH システム設定

すべての N システム機能（警報）を P27 の設定により ON/OFF することができます。

◇ N システム /NH システムポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上の N システム／ NH システムへの警報は行いません。

◇警報を行う距離

※ GPS 電波が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。

◇警報の内容

※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先（高速道路上／一般道路上）N システムがあります。	80 Nシステム

※ 表示される時速はアナウンスした時の時速です。

⚠ 注意
警報を行う距離は、対象とする N システム／ NH システムからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。

警報について

■チェックポイント警報（トラップポイントinfo）

※ 衛星を受信中のみ作動する警報です。

速度取締りを中心に頻繁に行われているエリアや、過去に取締りの事例があるエリアが予め本機に登録してあり、チェックポイントに接近すると約200m（高速道路の場合は約400m）手前で注意をお知らせし、離れれば回避をお知らせします。

※ P27の設定により機能をON/OFFすることができます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先　一般道路上　チェックポイントがあります。	60 km/h チェックポイント とまれ
効果音、チェックポイントを回避しました。	60 km/h チェックPT 回避 とまれ

※ 表示される時速はアナウンスした時の時速です。

■ポリスエリア警報（ポリスロケートinfo）

※ 衛星を受信中でシガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

本機に登録されている警察署付近に接近（約300m）するとお知らせします。

※ P27の設定により機能をON/OFFすることができます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先　一般道路上　ポリスエリアがあります。	60 km/h ポリスエリア

※ 表示される時速はアナウンスした時の時速です。

■事故ポイント警報（事故ポイント info）

※ 衛星を受信中でシガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

全国の事故多発ポイントを予め本機に登録してあり、事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

※ P27 の設定により機能を ON/OFF することができます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先　事故多発ポイントがあります。	60 km/h 事故ポイント

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。

■サービスエリア・パーキングエリア・ハイウェイオアシス警報（SA/PA/HO info）

※ 衛星を受信中のみ作動する警報です。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録してあり、サービスエリア又はパーキングエリアに接近すると、2Km 手前でお知らせします。

※P27 の設定により機能を ON/OFF することができます。

状況	ボイス内容	液晶表示内容
パーキングエリア	効果音、この先、高速道路上 パーキングエリアがあります。	80 km/h P PA
サービスエリア	効果音、この先、高速道路上 サービスエリアがあります。	80 km/h P SA
ハイウェイオアシス	効果音、この先、高速道路上 ハイウェイオアシスがあります。	80 km/h P HO

※ 表示される時速はアナウンスした時の時速です。

※ ロードセレクト機能（P33）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

警報について

■道の駅ポイント警報（道の駅 info）

※ 衛星を受信中でシガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

本機に登録されている道の駅付近に接近（約 1 km）すると、お知らせします。

※ P27 の設定により機能を ON/OFF することができます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先、一般道路上 道の駅があります。	60 km/h 道の駅

※ ロードセレクト機能（P33）がシティモード、オールモードの時のみ有効です。
※ 表示される時速はアナウンスした時の時速です。

■急カーブポイント警報（急カーブポイント info）

※ 衛星を受信中でシガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。

※ P27 の設定により機能を ON/OFF することができます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先、高速道路上（※ 1 ）急カーブがあります。	60 km/h 急カーブ

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。
※ 表示される時速はアナウンスした時の時速です。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の急カーブと思われる位置を登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- **全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。**
- **高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。**

■トンネルポイント警報（トンネルポイント info）

※ 衛星を受信中でシガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

※ P27 の設定により機能を ON/OFF することができます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先、高速道路上（※ 1）トンネルがあります。	60 km/h トンネル

※ 表示される時速はアナウンスした時の時速です。
※ ロードセレクト機能（P33）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。
※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続する のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意
弊社調査による高速道路上のトンネル位置を登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。 **・ 全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。** **・ 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。**

■県境ポイント警報（県境ポイント info）

※ 衛星を受信中でシガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

県境付近に接近（約 1 km）すると、都府県をお知らせします。

※ P27 の設定により機能を ON/OFF することができます。

ボイス内容
効果音、この先、（※ 1）。

※ ロードセレクト機能（P33）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。
※ 山間部やトンネル内又は出口付近等の GPS の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
※ 1 都府県をアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の県境位置を登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- **全ての県境ポイントで警報するわけではありません。**
- **高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。**

■分岐合流ポイント警報（JCT ポイント info）

※ 衛星を受信中でシガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

本機に登録されている分岐合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。

※ P27 の設定により機能を ON/OFF することができます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先、高速道路上　分岐（又は合流）があります。	60 K/h 合流 60 K/h 分岐

※ 表示される時速はアナウンスした時の時速です。
※ ロードセレクト機能（P33）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。
※ 分岐と合流のアナウンスは、それぞれ異なります。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の分岐合流ポイントを登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- **全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。**
- **高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。**

■駐車監視エリア警報（駐禁エリア info）

※ 衛星を受信中のみ作動する警報です。

平成 19 年 3 月時点の各警察より発表がありました「最重点地域」､「重点地域」を基に弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近すると、お知らせします。

※ P27 の設定により機能を OFF ／ ON ／サイレントすることができます。
- OFF：画面表示と音声アナウンス共に警報しません。
- ON：画面表示と音声アナウンスで警報します。
- サイレント：画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、駐車監視エリアです。	60k/h 駐車禁止

※ 表示される時速はアナウンスした時の時速です。
※ ロードセレクト機能（P33）がシティモード、オールモードの時のみ有効です。
※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内の GPS 受信マーク部に「駐禁マーク」が表示されます。

⚠ 注意
弊社調査による監視エリアを登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。 **・ 全ての監視エリアで警報するわけではありません。** **・ 実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。**

■セーフモード設定（セーフティモード info）

セーフティウィーク期間にセーフモードの設定が ALL-ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切替える設定です。
セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示します。

※ P27 の設定により機能を ALL-ON/ON/OFF することができます。

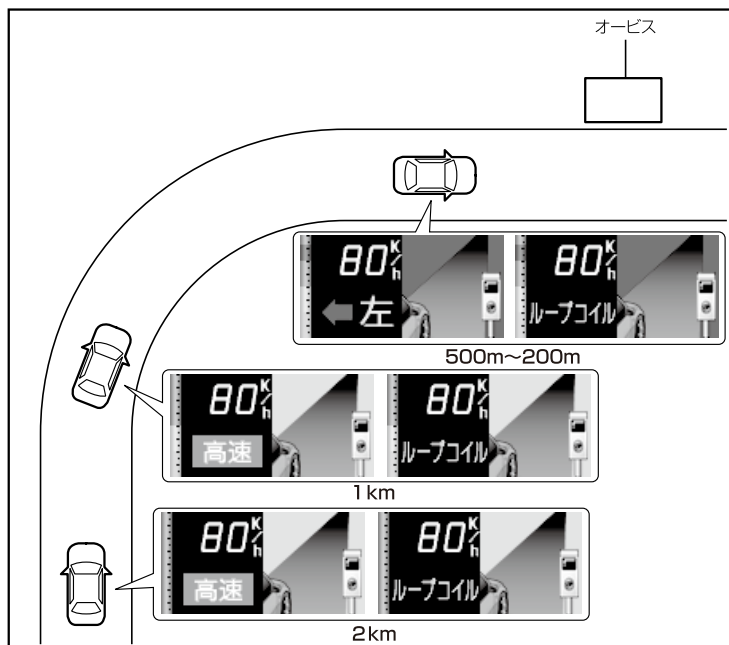
- ALL-ON …… 電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。
- ON …………… 電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティウィーク期間中でもおまかせモード又はマニュアルモードの設定した状態を保持します。
- OFF…………… 電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティウィーク期間中でもおまかせモード又はマニュアルモードの設定した状態を保持します。

セーフティウィーク	日 付
春の交通安全週間（※１）	毎年の「４月６日～４月 15 日」
秋の交通安全週間（※１）	毎年の「９月 21 日～９月 30 日」
年末取締り強化期間（※１）	毎年の「12 月 15 日～１月５日」

※１ 交通安全週間は、原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

警報について

■オービス（GPS）方向指示（機能）について

オービス（GPS）警報中にオービスの方向を下記のように示します。

※ 2km 〜 500m（一般道は 1km 〜 500 m）はオービスの種類と道路の種類を交互表示します。

※ 500m 〜 200m はカメラ設置方向とオービスの種類を交互表示します。

レーダー

レーダー式取締り機（P69）に接近した場合、下記のように警報を行います。

レーダー式取締り機迄の距離（電波の強さ）			遠い（弱い） → 近い（強い）
ディスプレイ表示			60km/h レーダー
レベルメーター			▶ ▶ ▶
アラーム音	受信感度	LOW	警報音が鳴らない ※警報表示は行います。
		HI	LOW：鳴らない／HI・S-HI・HYPER：警報音が鳴る（距離が近づくにつれ段階的に）
		S-HI	警報音が鳴る
		HYPER	警報音が鳴る
ステップアラームのタイミング メロディ１、２の場合は、テンポは変わりません			ピッピッ・・・ピッピッ・・・（スローテンポ・アラーム） ▶ ピッピッ・ピッピッ・ピッピッ（アップテンポ・アラーム） ～ メロディ ～
ステルス波受信（P69）	ディスプレイ表示		60km/h ステルス
	警報音		ピッピッピッ・・・アラーム音が鳴ります。 ※メロディ設定の場合はテンポは変わらず警報を行います。

※ レーダー警報中でもGPS警報、無線警報（カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、警察/消防ヘリテレ、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、パトロールエリア、警察活動、警備）を優先します。

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。

警報について

無線

■受信範囲の切り替えについて

本製品は、カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、警察／消防ヘリテレ、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、警察活動、警備の各無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定（P28）することができます。

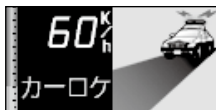
※ 無線受信を行う場合、内蔵バッテリーの消費電力が増加するため、シガープラグコード接続でのご使用をお薦めします。

⚠ 注意
放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤動作する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。

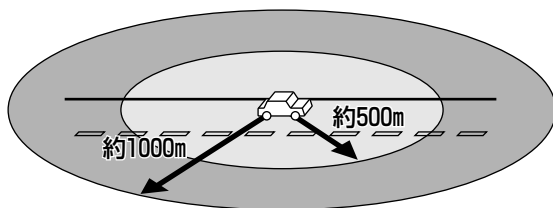
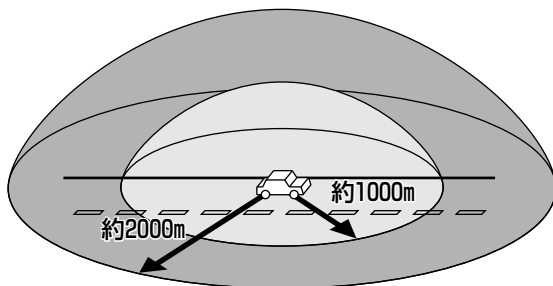
◇受信距離

設定	受信種類	受信距離
OFF	警報は行いません	－
Low	カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、警察活動、警備の各無線	約 500m
	警察 / 消防ヘリテレ無線	約 1000m
Hi	カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、警察活動、警備の各無線	約 1000m
	警察 / 消防ヘリテレ無線	約 2000m

◇警報画面

例：カーロケの場合

レベルメーター

※受信電波の強さによってレベルメーターが4段階に変化します。

◇カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、警察活動、警備の各無線

◇ヘリテレ無線受信距離

※ 受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

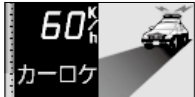
⚠ 注意
使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

警報について

■カーロケ受信警報

●カー・ロケーター・システムとは…

「無線自動車動態表示システム」といい、緊急車両に装備されたGPS受信機より算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部の車両管理センターへ送信するシステムです。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

現在、緊急車両の多くはGPSより算出した位置データを無線で定期的(間欠)に各本部に送信するカー･ロケーター･システムを装備しています。

本製品は、各本部へ送信している電波を受信し、音声で警報を行い、緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

⚠ 注意

- カー・ロケーター・システムは間欠で送信される為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- 緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化する為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- 緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わない為、本製品での受信はできません。
- 送信電波の中継局、受信本部近辺では緊急車両の接近に関わらず受信することがあります。
- 本製品が受信するカー・ロケーター・システムは、パトカー、覆面パトカーを中心に導入されており白バイ、救急車、消防自動車等には現在導入されておりませんが、将来的には導入する可能性があります。

※ 一部地域又は、一部緊急車両には、カー・ロケーター・システムが装備されていない為、本製品では受信できないことがあります。

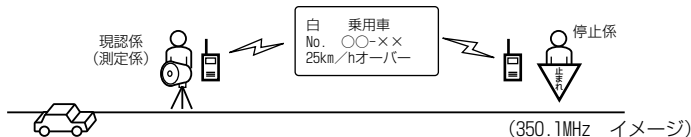
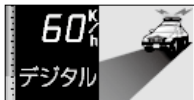
◇カーロケ電波の状況によって遠近識別警報を行います。

◇カーロケ無線受信状況 「ボイス内容」	液晶表示内容
◇遠いカーロケ電波を受信した場合 （受信レベルが、1 又は 2 の場合） 「効果音、カーロケ無線を受信しました。」	60 km/h カーロケ
◇近いカーロケ電波を受信した場合 （受信レベルが、3 又は 4 の場合） 「効果音、近くのカーロケ無線を受信しました 緊急車両にご注意ください。」	60 km/h カーロケ
◇接近するカーロケ電波を受信した場合 「効果音、カーロケ無線を受信しました 緊急車両の接近にご注意ください。」	60 km/h カーロケ
◇カーロケ電波を受信し、その後カーロケ電波を 回避した場合 「効果音、カーロケ無線受信を回避しました。」	60 km/h カーロケ 回避

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

■ 350.1MHz 警報（取締り用連絡無線）

取締り用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締り等で使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。

（350.1MHz　イメージ）

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、350.1 無線を受信しました。 ～通話音声（デジタル信号はノイズ）～	

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。

※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

■デジタル無線警報

各警察本部と移動局（緊急車両等）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯で約 53ch の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。
デジタル無線受信電波の状況によって、遠近識別警報を行います。

◇デジタル無線受信状況 「ボイス内容」	液晶表示内容
◇遠いデジタル電波を受信した場合 「効果音、デジタル無線を受信しました。」	
◇近いデジタル電波を受信した場合 「効果音、近くのデジタル無線を受信しました 緊急車両にご注意ください。」	
◇接近するデジタル電波を受信した場合 「効果音、デジタル無線を受信しました 緊急車両の接近にご注意ください。」	

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

警報について

■署活系無線警報

※ シガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信で約 134ch の電波を受信します。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、署活系無線を受信しました。	60 K/h 署活系

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

■ワイド無線警報

※ シガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

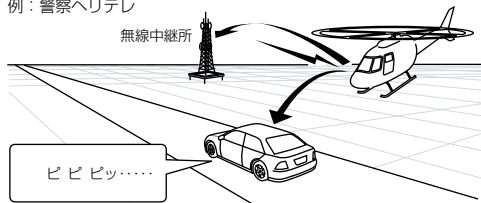
Wireless Integrated Digital Equipment の略称。336 ～ 338MHz 帯を使用している警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。

◇ワイド無線受信状況 「ボイス内容」	液晶表示内容
◇遠いワイド電波を受信した場合 「効果音、ワイド無線を受信しました。」	60 K/h ワイド
◇近いワイド電波を受信した場合 「効果音、近くのワイド無線を受信しました 緊急車両にご注意ください。」	60 K/h ワイド
◇接近するワイド電波を受信した場合 「効果音、ワイド無線を受信しました 緊急車両の接近にご注意ください。」	60 K/h ワイド

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

■警察／消防ヘリテレ無線警報

※ シガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で警察ヘリテレは警察所属のヘリコプターから全国にある無線中継所に送信される無線通信のことです。主に事件・事故等の情報収集、取締り等の時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。ヘリコプターから無線中継所間の電波を受信し、事件・事故等の情報を事前に知ることができ安全な回避を促します。また消防ヘリテレは火事等の事故処理や連絡用として使われています。

※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていない為、本製品では受信できないことがあります。
※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
※送信電波の中継所周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。（警察ヘリテレのみ）

受信種類	ボイス内容	液晶表示内容
警察ヘリテレ	効果音、警察ヘリテレ無線を 受信しました ～通話音声～	60 K/h 警察ヘリテレ
消防ヘリテレ	効果音、消防ヘリテレ無線を 受信しました ～通話音声～	60 K/h 消防ヘリテレ

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

警報について

■取締特小無線警報

※ シガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

シートベルト、一旦停止など取締現場では普通 350.1MHz 無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、取締特小無線を受信しました。 ～通話音声～	60 K/h 取締特小

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

■警察活動無線警報

※ シガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、警察活動無線を受信しました。	60 K/h 警察活動

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

■新救急無線警報

※ シガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、新救急無線を受信しました。 ～通話音声～	60 K/h 新救急

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

■消防無線警報

※ シガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、消防無線を受信しました。 ～通話音声～	60 km/h 消防

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

■レッカー無線警報

※ シガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数の為、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、レッカー無線を受信しました。 ～通話音声～	60 km/h レッカー

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

警報について

■高速管理車両無線警報

※ シガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報等でパトロール車両と本部との連絡に使用します。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、高速管理車両無線を受信しました。 ～通話音声～	60 km/h 高速管理

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

■パトロールエリア警報（パトロールエリア info）

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。
※ 必ず検問、取締等を行っているとは限りません。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、パトロールエリアです　ご注意ください。	60 km/h パトロールエリア

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF を設定することができます（受信感度の調整はありません）。詳しくは、P28 参照。
※ カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。

■警備無線警報

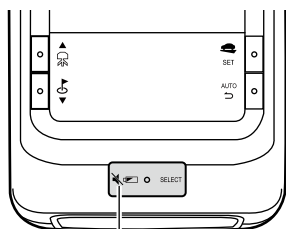
※ シガープラグコード接続時のみ作動する警報です。

各地の警備会社が使用する無線です。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、警備無線を受信しました。 〜通話音声〜	60 km/h 警備

※ 表示される時速は現在の走行している時速です。
※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P28 参照。

■ミュートマーク（機能）について

警報中に T/M/B スイッチ操作や LSC 機能が作動中などの警報がならない表示としてミュートマークが表示され、表示中は警報を行いません。ミュート状態では、その時の受信している電波がなくなり、待機画面に戻るとミュートが解除されます。

T/M/B スイッチ操作以外にオービスキャンセル（P35）登録場所、レーダーキャンセル（P36）登録場所での警報キャンセル時、ASC 機能作動中、LSC 機能作動中にミュートマークが点灯します。

警報について

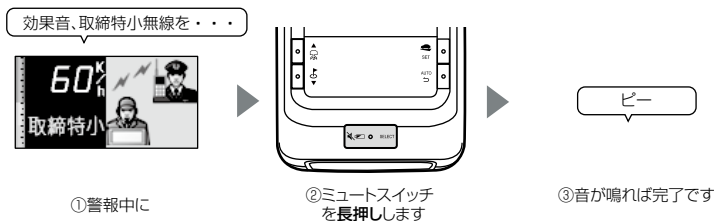
■パス機能

デジタル、署活系、ワイド、警察ヘリテレ、消防ヘリテレ、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、警察活動を常時受信してしまう周波数のみをスイッチ操作で本体に登録し、受信対象から外すことができます。一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合などにご使用してください。

◇登録方法

カーロケ、350.1MHz 無線、警備無線は設定（登録）できません。

デジタル、署活系、ワイド、取締特小、レッカー、新救急、消防、警察ヘリテレ、消防ヘリテレ、高速管理車両、警察活動（カーロケ、350.1MHz 無線、警備無線除く）受信警報中にミュートスイッチを**長押し**します。「ピー」と音が鳴れば、パス機能の登録は完了です。

①警報中に　②ミュートスイッチを**長押し**します　③音が鳴れば完了です

登録できない場合（カーロケ、350.1MHz 無線、警備無線など）は「ブー」とアナウンスし、下記表示を行います。

◇解除するには…

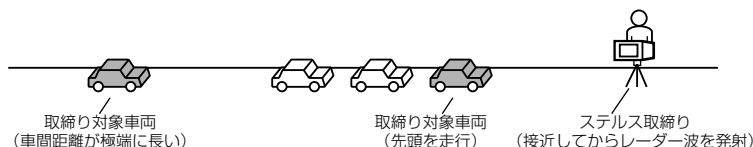
本体をデータリセット（P41）することにより解除されます。

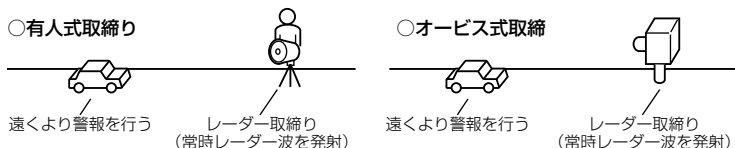
※ 本体をリセットすると設定した内容は工場出荷状態になります。
　P28 設定で OFF 設定した場合は、パス機能の登録に関係なく警報を行いません。

レーダー式の取締り

代表的なレーダー式取締りについての説明。

◇ステルス式取締り方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締り機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合等に測定されるケースが多く、100m 以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。

◇レーダー式取締り方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も 500m 以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

◇新 H システム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も 500m 前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

取締りの種類と方法

◇移動オービス式／パトカー車載式

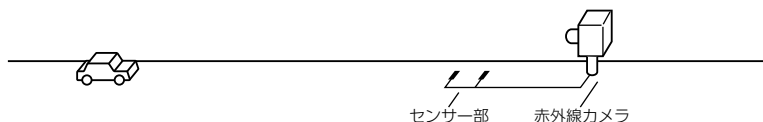
ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締り機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m 以上の距離から受信することができます。

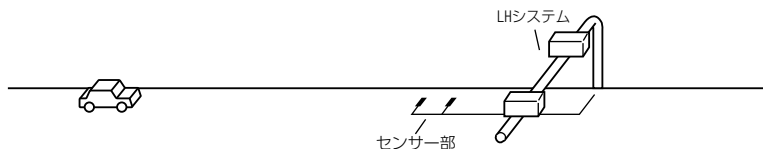
※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

レーダー式以外の取締り

代表的なレーダー式以外の取締りについての説明。

◇ループコイル式取締り方法（オービス式取締り）

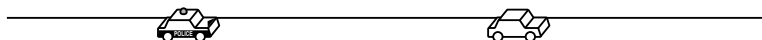
測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯等に埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

◇ LH システム式取締り方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締り機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

◇光電管式取締方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し､違反車両を特定します。

○有人式取締り

◇追尾式取締り方法

パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

※ 光電管式取締方法（有人式取締り）及び追尾式取締り方法はレーダー波を発射しないタイプの取締り方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品のチェックポイントに登録されている地点（P46）であれば GPS 警報を行います。）

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症　状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●電源スイッチは ON になっていますか？ ●ソーラー電源で使用して 12V 連動モードになっていませんか？	15 ページ 15 ページ
電源ランプがつかない	●十分な充電がしてありますか？	7 ページ
GPS 衛星を受信しない	●電源スイッチが ON になっていますか？ ●本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？	15 ページ 13,14 ページ 12 ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●ロード設定は正しく設定してありますか？ ● LSC-V/LSC-i 機能が作動していませんか？	17 ページ 33 ページ 31,32 ページ
GPS 警報をしない場合	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外の取締り機ではありませんか？ ● N システム警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？	12 ページ 43 ページ 43,45 ページ 27 ページ 11 ページ 35 ページ
レーダー警報をしない場合	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？	70 ページ 36 ページ 29 ページ
無線警報しない場合	●対象はカー・ロケーター・システム搭載の緊急車両ですか？ ●各無線の設定は ON になっていますか？ ●シガープラグコード接続が必要な無線警報ではないですか？	58 ページ 28 ページ 9 ページ
LSC-V/LSC-i 機能が働かない	● LSC-V/LSC-i 機能は正しく設定してありますか？	31,32 ページ
ASC-V/ASC-i 機能が働かない	● ASC-V/ASC-i 機能は正しく設定してありますか？	29,30 ページ
ユーザー登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ● 100 件以上を登録していませんか？	12 ページ 34 ページ
レーダーキャンセル登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ● 50 件以上を登録していませんか？	12 ページ 36 ページ
速度表示できない	●シガープラグコード接続をしていますか？	8 ページ
設定したモードにならない	●おまかせカンタン設定がマニュアルモードになっていますか？	24 ページ
液晶ディスプレイがまっ黒表示になる	●液晶ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？	11 ページ

製品仕様

◇レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用
最小消費電流	10mA 以下
最大消費電流	250mA
受信方式	パラレル 18ch ダブルスーパーヘテロダイン
測位更新時間	最短 1 秒
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式
動作温度範囲	-10℃～ 60℃
連続作動時間	40 時間 （おまかせモード設定時で無警報状態）
本体サイズ	72（W）× 114.5（L） × 22.5（H）／ mm（バッテリー部除く） 液晶フロント部高さ　38mm
重量	165 g（充電池含む）
液晶ディスプレイ表示面積	35.2（W）× 18.4（H）／ mm 1.5 インチ CSTN

受信周波数
・GPS（1575.42MHz）
・X バンド（10.525GHz）
・K バンド（24.200GHz）
・取締り用連絡無線（350.1MHz 帯）
・カー･ロケーター･システム（407MHz 帯）
・デジタル無線（159MHz 帯～ 160MHz 帯）
・署活系無線（347MHz 帯、361MHz 帯）
・ワイド無線（336MHz 帯～ 338MHz 帯）
・警察ヘリテレ無線（340MHz 帯～ 372MHz 帯）
・消防ヘリテレ無線（382MHz 帯～ 383MHz 帯）
・取締特小無線（422MHz 帯）
・レッカー無線（154MHz 帯、465MHz 帯～468MHz 帯）
・新救急無線（371MHz 帯）
・消防無線（466MHz 帯）
・高速管理車両無線（383MHz 帯）
・警察活動無線（162MHz 帯）
・警備無線（468MHz 帯）

さくいん

1/A
12V 連動モード ……………………………………9
350.1MHz 警報 …………………………………… 60
ASC-V/i ………………………………………… 29/30
GPS 機能 ………………………………………… 10
GPS 情報表示 …………………………………… 21
LSC-V/i…………………………………………… 31/32
LSC マーク ……………………………………… 32
N/NH システム警報 …………………………… 45
SS-063 ………………………………………… 3/15
SS-065 …………………………………………7

あ
アラーム機能…………………………………… 39
液晶ディスプレイ……………………………… 11
エフェクト（効果音）機能………………… 38
オート・センシティブ・コントロール … 29/30
オートディマー機能………………………… 40
オートパワー OFF 機能 …………………… 19
オートボリュームダウン機能……………… 41
オービス警報………………………………… 43
オービス警報キャンセル設定／解除……… 35
オービス（GPS）方向指示 ………………… 54
おまかせカンタン設定……………………… 24
おまかせモード……………………………… 24
音量調整……………………………………… 17

か
カーロケ受信警報…………………………… 58
各機能の ON/OFF 設定 ……………… 26～28
各部の名称…………………………………4～6
画面設定…………………………………… 20～22
画面表示カラー切替え機能………………… 39
カレンダー表示……………………………… 20
急カーブポイント警報……………………… 48
警告……………………………………………2
警察／消防ヘリテレ無線警報……………… 63
警察活動無線警報…………………………… 64
警備無線警報………………………………… 67
県境ポイント警報…………………………… 50
高速管理車両無線警報……………………… 66
故障かな？と思ったら……………………… 72
コンパス表示………………………………… 22
梱包内容………………………………………6

さ
サービスエリア・パーキングエリア・
ハイウェイオアシス警報…………………… 47
事故ポイント警報…………………………… 47
車両電圧表示………………………………… 21
充電方法………………………………………8
仕様…………………………………………… 73
使用上の注意……………………………… 2/3
消防無線警報………………………………… 65
署活系無線警報……………………………… 62
新救急無線警報……………………………… 64
振動センサーの設定………………………… 18
セーフモード設定…………………………… 53
速度表示……………………………………… 22
ソーラーモード………………………………9

た
チェックポイント警報……………………… 46
駐車監視エリア警報………………………… 52
ディスプレイモード………………………… 42
デジタル無線警報…………………………… 61
テスト機能…………………………………… 17
データ更新…………………………………… 11
オールリセット（データリセット）……… 41
電源を ON にする ………………………… 15
取締特小無線警報…………………………… 64
取締の種類と方法…………………… 69～71
取締用連絡無線……………………………… 60
時計表示……………………………………… 20
取付け方法…………………………… 12～14
トンネルポイント警報……………………… 49

は
パス機能……………………………………… 68
バックライト明るさ切替え機能…………… 23
バッテリーチェック機能…………………… 17
パトロールエリア警報……………………… 66
標高表示……………………………………… 21
分岐合流ポイント機能……………………… 51
ベストワンロゴ表示………………………… 22
保証書…………………………………… 裏表紙
ポリスエリア警報…………………………… 46

ま
道の駅ポイント……………………………… 48
ミュートマーク……………………………… 67
無線警報の受信範囲………………………… 57

や
ユーザー登録ポイント追加／解除………… 34
ユーザー登録ポイント警報………………… 43

ら
レーダーキャンセル機能…………………… 36
レーダーキャンセル登録／解除……… 36/37
レーダー受信感度…………………………… 29
レッカー無線警報…………………………… 65
連続運転時間表示…………………………… 21
ロー・スピード・キャンセル……………… 31
ロードセレクト機能………………………… 33
ローバッテリーサイン………………………8

わ
ワイド無線警報……………………………… 62